



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年2月5日

上場会社名 わかもと製薬株式会社 上場取引所 東
コード番号 4512 URL <https://www.wakamoto-pharm.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 五十嵐 新
問合せ先責任者 (役職名) 広報室長 (氏名) 目 篤 TEL 03-3279-0371
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無: 無
決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の業績 (2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	5,806	3.9	△341	—	△297	—	△19	—
2024年3月期第3四半期	5,586	△10.9	△259	—	△225	—	△205	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	△0.55	—
2024年3月期第3四半期	△5.92	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	15,103	11,885	78.7	342.45
2024年3月期	15,421	12,026	78.0	346.50

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 11,885百万円 2024年3月期 12,026百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 2025年3月期 (予想) の配当は未定であります。

直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2025年3月期の業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	34,838,325株	2024年3月期	34,838,325株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	132,023株	2024年3月期	131,605株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	34,706,546株	2024年3月期3Q	34,706,861株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期貸借対照表に関する注記)	7
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における経営成績につきましては、以下のとおりです。

	2024年3月期 第3四半期 累計期間 (百万円)	2025年3月期 第3四半期 累計期間 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	5,586	5,806	220	3.9
売上総利益	2,549	2,699	150	5.9
営業損失(△)	△259	△341	△81	—
経常損失(△)	△225	△297	△71	—
四半期純損失(△)	△205	△19	186	—

売上高は、医薬事業における製品供給停止の影響等による減少がありましたがジェネリック新製品の上市、ヘルスケア事業におけるブランドの育成、グローバル事業における乳酸菌原料等の増加により、58億6百万円と前年同期に比べ、2億2千万円増加しました。売上総利益は26億9千9百万円と前年同期に比べ、1億5千万円増加しました。一方、販売費および一般管理費は人件費等の増加により、30億4千1百万円と前年同期に比べ2億3千2百万円増加しました。

以上の結果、営業損失3億4千1百万円、経常損失2億9千7百万円、法人税等調整額を△1億2千4百万円計上したため、当第3四半期累計期間純損失1千9百万円となりました。

セグメント別の事業概況は、次のとおりであります。

①医薬事業

医薬事業では、医療機関や卸への医療用医薬品の適正使用の推進と副作用関連の情報提供を推進してまいりました。また、MRの活動量、卸との連携をより一層強化し、既存の後発医薬品、体外診断用医薬品の売上伸長に努めてまいり、薬価改定の影響がありましたが、「カルテオロール塩酸塩LA点眼液」、「ヒアルロン酸Na点眼液0.1%」、「リノロサル眼科耳鼻科用液」、新発売しましたタフルプロスト点眼液「わかもと」の売上が増加いたしました。一方で、製品供給停止の影響により「マキュエイド眼注用40mg」、流行性角結膜炎の減少により体外診断用医薬品「キャピリア アデノ アイ Neo」の売上が減少しました。その結果、売上高は25億6百万円（前年同期比0.7%増）となりました。

②ヘルスケア事業

ヘルスケア事業では、SNSを中心とした広告宣伝と女性の健康課題を軸としたセルフメディケーションの啓蒙活動を行い、女性特有の悩みに寄り添うことを目的とした「フェミフローラ」の売上が増加しました。「強力わかもと」はインバウンド需要の変化もありますが、国内需要の開拓において95周年キャンペーン等を実施し、認知獲得、需要の掘り起こしを行っております。その結果、売上高は18億2千4百万円（前年同期比3.1%増）となりました。

③グローバル事業

グローバル事業では、台湾などアジア圏での「強力わかもと」の販売に加え、欧米、アジア圏におけるライセンス・アウトの活動、中国越境ECの拡大、乳酸菌事業の拡大に努め、海外事業は売上が増加しました。また、国内事業は在庫調整等の影響で診断薬の売上が減少しましたが、注力した乳酸菌事業におきまして売上が増加しました。その結果、売上高は13億4千2百万円（前年同期比12.0%増）となりました。

④不動産賃貸業

不動産賃貸業の主たる収入はコレド室町関連の賃貸料であります。店舗収入が増えた影響により増加いたしました。その結果、売上高は1億3千3百万円（前年同期比4.2%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は、151億3百万円となり前事業年度末比3億1千7百万円（2.1%）の減少となりました。流動資産は85億9千万円となり3億7千9百万円（4.2%）の減少、固定資産は65億1千2百万円となり6千1百万円（1.0%）の増加となりました。

流動資産が減少いたしましたのは、現金及び預金、売掛金が減少したことが主たる要因であります。固定資産が増加いたしましたのは、機械及び装置が増加したことが主たる要因であります。

一方、負債の部は、32億1千8百万円となり前事業年度末比1億7千6百万円（5.2%）の減少となりました。流動負債は17億8千2百万円となり2千5百万円（1.4%）の減少、固定負債は14億3千5百万円となり1億5千1百万円（9.5%）の減少となりました。

流動負債が減少いたしましたのは、賞与引当金が減少したことが主たる要因であります。固定負債が減少いたしましたのは、繰延税金負債が減少したことが主たる要因であります。

純資産の部は、118億8千5百万円となり前事業年度末比1億4千万円（1.2%）の減少となりました。利益剰余金が減少したことが主たる要因であります。

この結果、自己資本比率は、前事業年度末の78.0%から78.7%となりました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社が製造販売する製品「マキュエイド眼注用40mg」において、出荷判定試験で不適合となる結果が認められたため、現在当該製品の供給を停止しております。現在、出荷再開に向けて尽力しておりますが、現時点で具体的な出荷再開時期は未定であります。本件について現時点で影響額の正確な把握が困難であることから通期の業績予想につきましては「未定」としております。今後、業績予想の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,664,647	3,296,229
売掛金	2,814,807	2,519,527
商品及び製品	1,030,843	1,288,671
仕掛品	352,981	412,992
原材料及び貯蔵品	622,211	731,696
未収還付法人税等	22,567	7,375
その他	461,762	333,936
流動資産合計	8,969,821	8,590,429
固定資産		
有形固定資産		
建物	8,018,596	8,027,416
減価償却累計額	△5,598,291	△5,725,032
建物(純額)	2,420,304	2,302,384
構築物	268,904	268,904
減価償却累計額	△256,385	△258,629
構築物(純額)	12,518	10,275
機械及び装置	8,451,641	8,684,267
減価償却累計額	△8,077,453	△8,150,279
機械及び装置(純額)	374,188	533,987
車両運搬具	37,843	38,323
減価償却累計額	△35,738	△35,761
車両運搬具(純額)	2,104	2,561
工具、器具及び備品	1,037,957	1,073,712
減価償却累計額	△965,738	△972,054
工具、器具及び備品(純額)	72,218	101,658
土地	82,947	82,947
建設仮勘定	63,625	34,294
有形固定資産合計	3,027,908	3,068,108
無形固定資産		
ソフトウェア	252,616	285,528
ソフトウェア仮勘定	100,752	8,606
その他	3,680	3,680
無形固定資産合計	357,049	297,814
投資その他の資産		
投資有価証券	2,442,113	2,388,039
保険積立金	284,916	291,134
修繕積立金	108,851	131,673
その他	263,996	367,948
貸倒引当金	△33,603	△31,803
投資その他の資産合計	3,066,274	3,146,991
固定資産合計	6,451,232	6,512,915
資産合計	15,421,054	15,103,344

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	※ 806,011	※ 940,140
短期借入金	100,000	100,000
未払法人税等	27,816	25,651
未払消費税等	—	1,677
賞与引当金	163,900	93,451
その他	710,414	621,720
流動負債合計	1,808,142	1,782,640
固定負債		
退職給付引当金	999,826	982,632
長期預り金	164,144	160,431
繰延税金負債	422,867	292,441
固定負債合計	1,586,838	1,435,505
負債合計	3,394,980	3,218,146
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,395,887	3,395,887
資本剰余金	2,675,826	2,675,826
利益剰余金	4,711,303	4,588,061
自己株式	△36,391	△36,490
株主資本合計	10,746,626	10,623,285
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,279,447	1,261,912
評価・換算差額等合計	1,279,447	1,261,912
純資産合計	12,026,073	11,885,198
負債純資産合計	15,421,054	15,103,344

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	5,586,399	5,806,872
売上原価	3,037,283	3,107,068
売上総利益	2,549,115	2,699,803
販売費及び一般管理費	2,808,838	3,041,367
営業損失(△)	△259,723	△341,563
営業外収益		
受取利息	15	226
受取配当金	53,188	47,773
その他	13,789	10,506
営業外収益合計	66,993	58,506
営業外費用		
支払利息	383	557
固定資産除却損	9,126	216
寄付金	13,201	12,893
保険解約損	10,001	-
その他	513	680
営業外費用合計	33,225	14,348
経常損失(△)	△225,955	△297,405
特別利益		
投資有価証券売却益	175,097	170,562
特別利益合計	175,097	170,562
特別損失		
固定資産除却損	5,428	1,936
棚卸資産廃棄損	40,137	-
事務所移転費用	-	1,314
特別損失合計	45,565	3,250
税引前四半期純損失(△)	△96,424	△130,092
法人税、住民税及び事業税	13,570	13,181
法人税等調整額	95,503	△124,153
法人税等合計	109,074	△110,971
四半期純損失(△)	△205,498	△19,121

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期貸借対照表に関する注記)

※四半期会計期間末日満期手形

四半期会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、当第3四半期会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期会計期間末日満期手形が四半期会計期間末残高に含まれております。

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
支払手形	18,347 千円	5,393 千円

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	303,263 千円	316,831 千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計	調整額	四半期損益 計算書計上 額(注)
	医薬事業	ヘルスケア事業	グローバル事業	不動産賃貸業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	2,490,203	1,768,993	1,198,617	128,584	5,586,399	5,586,399	—	5,586,399
計	2,490,203	1,768,993	1,198,617	128,584	5,586,399	5,586,399	—	5,586,399
セグメント利益又は 損失 (△)	△649,952	298,718	49,282	42,228	△259,723	△259,723	—	△259,723

(注) セグメント利益又は損失 (△) の合計額は、四半期損益計算書の営業損失 (△) と一致しております。

II 当第3四半期累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計	調整額	四半期損益 計算書計上 額(注)
	医薬事業	ヘルスケア事業	グローバル事業	不動産賃貸業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	2,506,599	1,824,311	1,342,022	133,938	5,806,872	5,806,872	—	5,806,872
計	2,506,599	1,824,311	1,342,022	133,938	5,806,872	5,806,872	—	5,806,872
セグメント利益又は 損失 (△)	△878,572	308,557	182,205	46,245	△341,563	△341,563	—	△341,563

(注) セグメント利益又は損失 (△) の合計額は、四半期損益計算書の営業損失 (△) と一致しております。